

科目名称	病理学	学年学期	単位数	時間数
		1 学年後期	1	30
担当教員	宮脇 恭史	授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (医師) <input type="checkbox"/> 無	

【1】 授業概要

病理学を学ぶことによって、疾病の原因・疾病構造について学ぶ。

【2】 学習目標

1. 疾病の原因・疾病構造について理解できる。

【3】 第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	第1章 病理学で学ぶこと	講義
2	第2章 細胞・組織の障害と修復(1)	講義
3	第2章 細胞・組織の障害と修復(2)	講義
4	第3章 循環障害(1)	講義
5	第3章 循環障害(2)	講義
6	第4章 炎症(1)	講義
7	第4章 炎症(2)	講義
8	第4章 炎症(3)	講義
9	第4章 移植と再生医療	講義
10	第5章 感染症	講義
11	第6章 代謝障害	講義
12	第7章 老化と死	講義
13	第8章 先天性異常と遺伝子異常	講義
14	第9章 腫瘍	講義
15	筆記試験・まとめ	

【5】 評価方法

科目評価は、筆記試験、授業態度、レポート提出、ミニテストで総合的に評価する。

【6】 教科書

大橋健一:系統看護学講座 専門基礎分野 疾病のなりたちと回復の促進[1] 病理学(第6版) 2023

【7】 参考書

参考書は指定しない

【8】 受講生へのメッセージ